



2021年1月26日

各 位

会 社 名 株式会社山田債権回収管理総合事務所  
代表者名 代表取締役社長 山田 晃久  
(コード番号 4351)  
問合せ先 取締役管理本部長 田中 光行  
電話番号 045-325-3933

### 業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2020年2月13日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

#### 記

#### 1. 業績予想の修正について

2020年12月期通期連結業績予想数値の修正(2020年1月1日～2020年12月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	2,650	143	172	82	19 43
今回修正予想 (B)	2,095	△200	△178	△189	△ 44 54
増減額 (B-A)	△555	△343	△350	△271	
増減率 (%)	△20.9%	—	—	—	
(ご参考)前期実績 (2019年12月期)	2,154	△250	335	575	135 16

#### 2. 修正の理由

売上高において、サービス事業では、既存の購入済債権からの回収がずれ込んだこと、新型コロナウイルス感染症の影響による債務者への回収配慮や、法的回収手続きの停滞があったこと等により、計画を大きく下回る見通しです。派遣事業では、主要派遣先の業務量は概ね堅調に推移しましたが、新型コロナウイルス感染症対策の一環として主要派遣先が導入した時短勤務の影響等により派遣時間が減少し、計画を若干下回る見通しです。不動産ソリューション事業では、底地の仕入れ、売却ともに順調に進み、ほぼ計画通りとなる見通しです。この結果、全体としては当初見込んでいた売上高 2,650 百万円から 2,095 百万円となる見込みであります。

上記売上計画未達に伴い、営業利益では 343 百万円、経常利益では 350 百万円、親会社株主に帰属する当期純利益では 271 百万円、それぞれ計画を下回る見通しとなりました。

(注) 上記予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値とは異なる可能性があります。

以 上